UNLIMITED Cruise switch relocation KIT

Adjustable mount • 310R • Unlimited mount

【UL36300】 アジャスタブルマウント用
（UL35003－AJS,UL35003-DAJS）

【UL36301】 Kawasaki ULTRA310R用
（310R純正ハンドルマウント）

【UL36302】 UNLIMITED ハンドルマウント用
（UL35003, UL35003－ULD）

クルーズスイッチリロケーションキット 取扱説明書

はじめに、この製品は競技用目的に、企画・製作されております。艇体・機関等へのクレーム保証は一切いたしかねますので、使用に際しては、**充分にご注意下さい。**

注意！ 必ずお読み下さい。

注意！ 競技用の為クレーム保証は一切有りません。

注意！ 経験・設備・知識のある販売店にて取り付けることをお勧めします。

1. 取付は船体メーカー発行のサービスマニュアルによる確かな知識及び技術を持ったメカニックにより行われること。
2. 商品は目的にあった正しい取付けが行われていること。関係する法令を厳守した使用をすること。
3. 正しい取付け、使用方法などを厳守して下さい。その他の使用において、商品の品質に保証は出来ません。それ以外のどのような事柄に対しても責任を負いかねますのでご了承下さい。

㈱東海機材 J－LINES ジェイラインズ

〒510-0012
三重県四日市市羽津919-2
TEL：059-365-1002
FAX：059-364-4175
E-mail：info@j－lines. com

●必ず取付、取扱、前にお読み下さい。

取扱注意事項

取付前に、マウント製品パーツの取付けネジが十分に締め付けられていることを確認してください。確実な締め付けが行われないまま、取付作業をされると使用時に重大な事故に繋がりますのでご注意ください。

参考標準締め付けトルク （M6：2．6N・m/M8：6．2N・m）

製品には、鋭利な箇所もありますので、取付けの際、怪我をしないように防具を使用し取付けにあたってください。また、取付け後も製品で怪我をしないようにご注意ください。

取付注意事項

1．本製品取付の際は、エンジン停止後、バッテリーを取外し、エンジンが始動しないことを確認して、作業を行ってください。
2．製品取付後、ウォータークラフト使用前にステアリングの動作に問題が無いかを確認し、ウォータークラフトを使用してください。問題が発見された場合には、直ちにウォータークラフトの使用を中止して、問題改善を行ってください。

製品　部品

【UL36300】 クルーズスイッチリロケーションキット アジャスタブルマウント用

No.1	トッププレート	×1
No.2	スイッチサポートプレート	×1
No.3	M3-20　フラットヘッドボルト	×3
No.4	M8-8　キャップボルト	×4
No.5	M8　スプリングワッシャ	×4

【UL36301】 Kawasaki ULTRA310R 用

No.1	トッププレート	×1
No.2	スイッチサポートプレート	×1
No.3	M3-20　フラットヘッドボルト	×3

【UL36302】 UNLIMITED　ハンドルマウント用

No.1	トッププレート	×1
No.2	スイッチサポートプレート	×1
No.3	M3-20　フラットヘッドボルト	×3

クルーズスイッチリロケーションキット　取付け方法　取付け作業

・各モデルのサービスマニュアルを参照してください。

1．純正ハンドルカバーの取外　ハンドルバー、ステアリングマウントの取外
2．スロットルレバー　・　スイッチケースの取外
3．純正クルーズコントロール　スイッチボックスの分解
4．純正ボタンを固定しているプレートは使用しませんので、ニッパーなどを使用し

配線から取り外します。取り出したスイッチボタンを各製品のボタンサポートプレートにセットします。クルーズコントロールのUP・DOWNの向きを間違えないようにし、トッププレートと付属のM3ネジを使用し固定します。その際は、ボタン部のラバー部分がひっかかっていないことを確認し、均等に締め付けます。

5. 製品取付

・アジャスタブルマウントの場合　※1

トップブリッジの裏側から、付属のボルトを使用し任意の位置に固定してください。

・Kawasaki　ULTRA310R　マウントの場合　※2

ハンドルバーホルダーをステアリングマウントから一旦取り外し、そのホルダーと共に使用します

・UNLIMITED　ハンドルマウントの場合　※3

ハンドルバークランプをステアリングマウントから一旦取り外し、そのホルダーと共に使用します

※

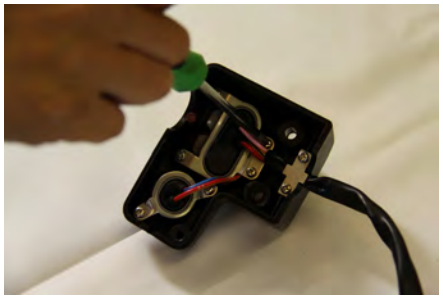
6. ハンドルバーの取付、スロットルレバー　の取り付け

7. スロットルケーブル、スイッチケーブルに負担が無いことを確認してください。

*取付後、10時間毎、各部のボルトに緩み等の問題が無いか点検してください。

<u>※以上、取付けについて説明しましたが、全ての作業については適正な工具を用い行なわければなりません。適切な設備がない、又は機械の取付けに熟知していない場合は必ず経験・知識のある販売店、又はJ-lines指定店に相談し、作業の実施を依頼してください。</u>

※1

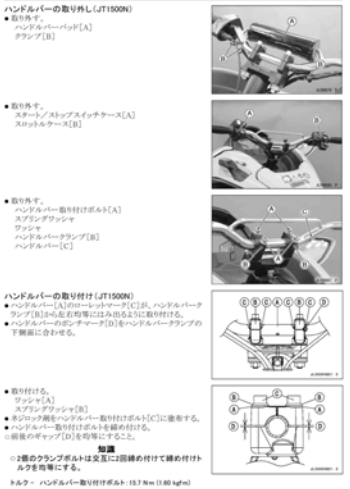


※2

※3

ステアリング 12-15
ハンドルバー
ハンドルバーの取り外し（JT1500N以外）
● 取り外す。
スクリュ[A]
スクリュ[B]（JT1500M）
ハンドルバーパッド[C]
● 外気温センサ[A]とブザー[B]をインナパッドの穴からはずす。
● インナパッド[C]を取り外す。
● 取り外す。
ボルト[A]
ハンドルバーパッドホルダ[B]
● 取り外す。
スタート／ストップスイッチケース[A]
スロットルケース[B]
クランプ[C]
ハンドルバー取り付けボルト[D]
ハンドルバークランプ[E]
オーディオユニットアッシ[F]（JT1500M）
ハンドルバー[G]
ハンドルバーの取り付け（JT1500N以外）
● 取り付けは取り外しの逆である。
● ハンドルバーの穴[A]とステアリングシャフトホルダの線[B]を合わせる。

12-16 ステアリング
ハンドルバー
● ネジロック剤をハンドルバークランプボルトに塗布する。
● 締め付ける。
トルク－ ハンドルバー取り付けボルト：15.7 N·m (1.60 kgf·m)
○図のように、ハンドルバー取り付けボルトを締め付けるときにオーディオユニットアッシ[A]を取り付ける（JT1500M）。
○先にリア取り付けボルト[B]を締め付けてから、アッパ取り付けボルト[C]を締め付ける。
○締め付け後、クランプの上側には3つ隙間[D]が生じる。
● ケーブルとリード線を通す（付録の章、ケーブル、ワイヤ、ホースの通し方の図を参照）。
● スタート／ストップスイッチケース[A]とスロットルケース[B]を取り付ける。
○穴[C]と突起[D]を合わせる。
● 締め付ける。
トルク－ スタート／ストップスイッチケース取り付けスクリュ：3.9 N·m (0.40 kgf·m)
スロットルケース取り付けスクリュ：3.9 N·m (0.40 kgf·m)
● インナパッド[A]をハンドルバーに取り付けて、ブザー[B]と外気温センサ[C]をインナパッドの穴[D]に取り付ける。
● ハンドルバーパッドを取り付ける。
○両側の穴[A]とボス[B]を合わせる。
○ナット[C]が所定位置にあることを確認する（JT1500M）。
○突起[A]と溝[B]を揃える。


ステアリング 12-17
ハンドルバー
ハンドルバーの取り外し（JT1500N）
● 取り外す。
ハンドルバーパッド[A]
クランプ[B]
● 取り外す。
スタート／ストップスイッチケース[A]
スロットルケース[B]
● 取り外す。
ハンドルバー取り付けボルト[A]
スプリングワッシャ
ワッシャ
ハンドルバークランプ[B]
ハンドルバー[C]
ハンドルバーの取り付け（JT1500N）
● ハンドルバー[A]のロールセットマーク[C]が、ハンドルバークランプ[B]から左右均等には み出るように取り付ける。
● ハンドルバーのポンチマーク[D]をハンドルバークランプの下側面に合わせる。
● 取り付ける。
ワッシャ[A]
スプリングワッシャ[B]
● 冬ジロック剤をハンドルバー取り付けボルト[C]に塗布する。
● ハンドルバー取り付けボルトを締め付ける。
○前後のギャップ[D]を均等にすること。
知識
○2個のクランプボルトは交互に2回締め付けて締め付けトルクを均等にする。
トルク－ ハンドルバー取り付けボルト：15.7 N·m (1.60 kgf·m)

12-18 ステアリング
ハンドルバー
● ケーブルとリード線を通す（付録の章、ケーブル、ワイヤ、ホースの通し方の図を参照）。
● スタート／ストップスイッチケース[A]とスロットルケース[B]を取り付ける。
○穴[C]と突起[D]を合わせる。
● 締め付ける。
トルク－ スタート／ストップスイッチケース取り付けスクリュ：3.9 N·m (0.40 kgf·m)
スロットルケース取り付けスクリュ：3.9 N·m (0.40 kgf·m)
● ハンドルバーパッドを取り付ける。
ハンドルバーの位置調整（JT1500N）
● 取り外す。
ハンドルバー[B]（ハンドルバーの取り外しの項を参照）
ハンドルバーホルダナット（両側）
ハンドルバーホルダ[C]（両側）
ワッシャ[D]（両側）
カラー[E]（両側）
● ハンドルバーの位置を選択する。
標準セッティング[A]
－10 mmセッティング[B]
＋5 mmセッティング[C]
＋15 mmセッティング[D]
● ハンドルバーの高さを選択する（ハンドルバーの高さ調整の項を参照）。